

目次

- 1 はじめのうた
- 2 季節のカード (味覚編)
- 3 あそびうた 前向き横向き後ろ向き
- 4 今月の詩 馬 山村暮鳥
- 5 たし算 9の段
- 6 ことわざ 得手に帆を揚げ 頭隠して尻隠さず
鵜のまねをするからす うそも方便
- 7 かけ算 同じかけ算
- 8 俳句 松尾芭蕉 小林一茶 正岡子規
- 9 かぞえうた 1羽 1足 1椀 (にわとり、下駄、吸い物)
- 10 なぞなぞ
- 11 手あそびうた げんこつ山のためきさん
- 12 音の絵本 アヒル ハクチョウ ツル ペンギン カナリア
- 13 イメージストーリー リード君 (第9話 新年の挨拶)
(イメージしてみましよう)
- 14 今月のうた 手をあらおう
- 15 おはなし シンデレラ
- 16 童謡 雪
- 17 漢詩 静夜思
- 18 百人一首 祐子内親王家紀伊 文家康秀 従二位家隆 良暹法師
- 19 復習コーナー
- 20 暗示 (静かなところで目を閉じて聞きましょう)

《^{まえ む}前^{よこ む}向^{うし む}き横^む向^むき後^むろ^む向^むき》

* 「ぼん」で、ジャンプしましょう。

^{まえ む}前^{うし む}向^{まえ む}き^むぼん 後^{うし む}ろ^む向^{まえ む}き^むぼん 前^{まえ む}向^むき^むぼん

(ジャンプしながら^{うし む}後ろ^むを向く) (ジャンプしながら^{まえ む}前^むを向く)

^{みぎ む}右^{ひだり む}向^むき^むぼん 左^む向^むき^むぼん ぼんぼんジャンプ

(ジャンプして^{みぎ む}右^むを向く) (ジャンプして^{ひだり む}左^むを向く) (2回ジャンプ)

* 正面^{しょうめん もと}に戻ります

^{まえ む}前^むに向^むかって 1 2 3

(^{まえ む}前^むに向^むかって3回ジャンプ)

^{うし}後^むろ^むにさ^むが^むって 1 2 3

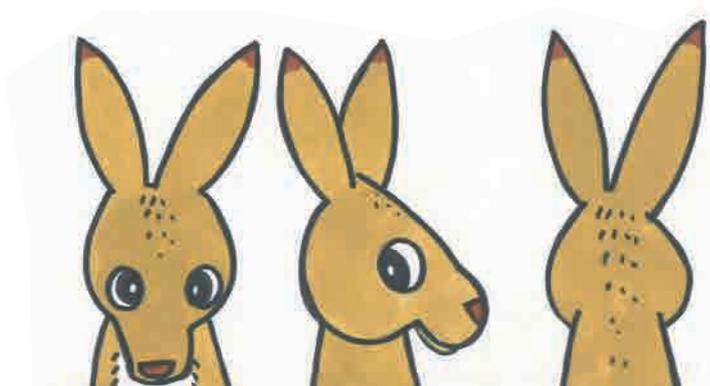
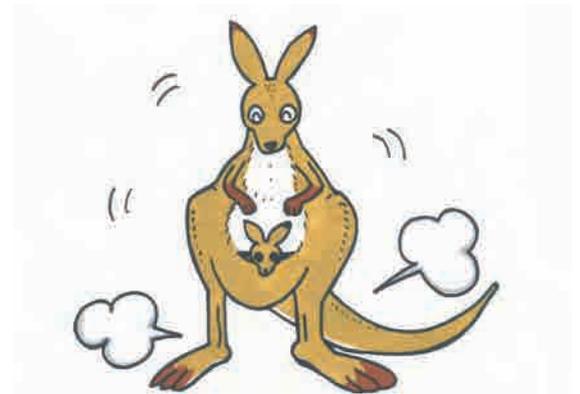
(^{うしろ}後^むにさ^むがりながら3回ジャンプ)

^{みぎ}右^{ひだり}に1 2 3 左^むに1 2 3 その^ば場で1 2 3

(^{みぎ ほう}右^{ほう}の方へ3歩あるく) (^{ひだり ほう}左^{ほう}の方へ3歩あるく) (その^ば場で3回ジャンプ)

ぐるっとジャンプ 1回^{かいてん}転

(その^ば場で1回^{かいてん}転ジャンプ)



うま
馬

やまむら ぼちよう
山村暮鳥

だあれもない

うま
馬が

みず にお
水の匂いを

かいでいる



ことわざ

え て ほ あ
得意に帆を揚げ

自分の得意なことを調子に乗ってする。



あたまかく しりかく
頭隠して尻隠さず

悪事や欠点の一部を隠しただけで、すべて隠した気になること。



う
鵜のまねをするからす

自分の能力を考えずに人のまねをすると、失敗する。



ほうべん
うそも方便

うそは良くないが、時と場合によっては、うそをつかなければならないこともある。



俳句

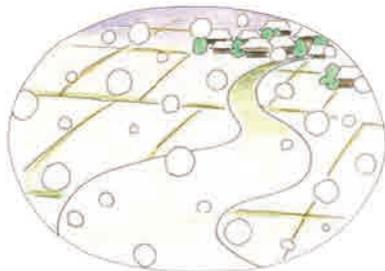
いざ^こ子ども 走り^{はし}歩^{ある}かん 玉霰^{たまあられ}

まつ お ばしろう
松尾芭蕉



はつゆき^{はつゆき}や 今^{いま}行く^ゆ里^{さと}の 見^みえて降^ふる

こばやし いっ さ
小林一茶



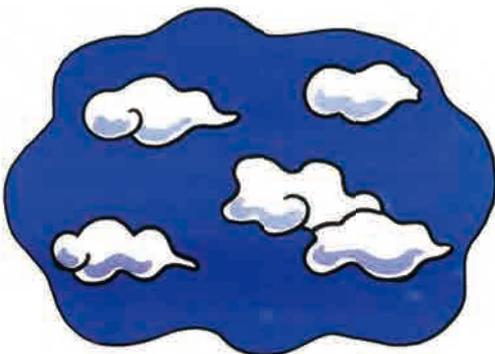
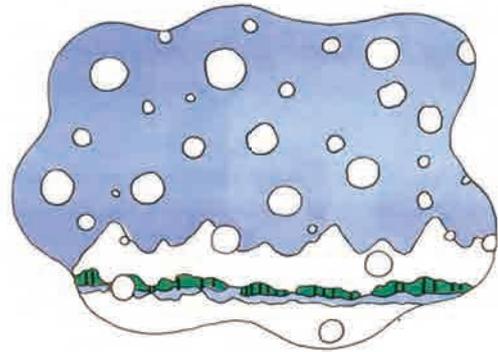
どんぐり^{どんぐり}の 共^{とも}に掃^はかるる 落ち^お葉^ばかな

まさおか し き
正岡子規



なぜなぜ

- 1 暗くらくなると空そらでピカピカ光ひかるものなあに？
- 2 空そらから降ふってくるもので、白しろくて冷つめたくてふわふわしているものなあに？
- 3 空そらにふわふわ浮うかんで、いろいろな形かたちになるものなあに？
- 4 いきなり光ひかったり大おおきな音おとを出だしたりするものなあに？



《げんこつ^{やま}山のたぬきさん》

① げんこつやまの
たぬきさん



手をグーにして、^{じょうげ}上下を
かえながら7かいたたく

② おっぱいのんで



手を^{くち}口のよこにあて
おっぱいをのむまね

③ ねんねして



手をあわせて
ほっぺにあてる

④ だっこして



手をまえにだして
だっこのまね

⑤ おんぶして



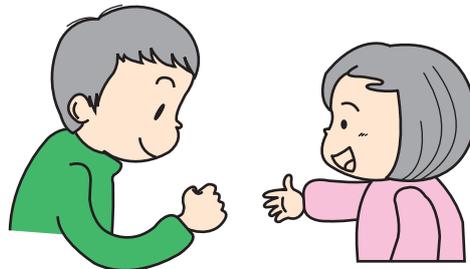
手をうしろにして
おんぶのまね

⑥ またあし



手をグーにして
ぐるぐるまわす

⑦ た



じゃんけんをする

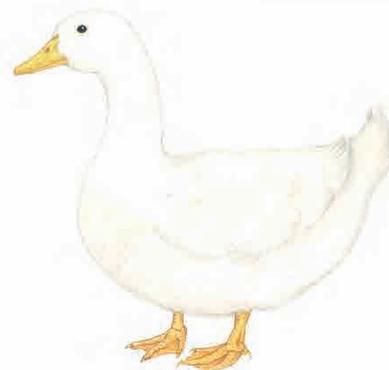
音の絵本

こんげつ
今日は、いろいろな鳥の鳴き声です。

- 1) アヒル
- 2) ハクチョウ
- 3) ツル
- 4) ペンギン
- 5) カナリア



カナリア



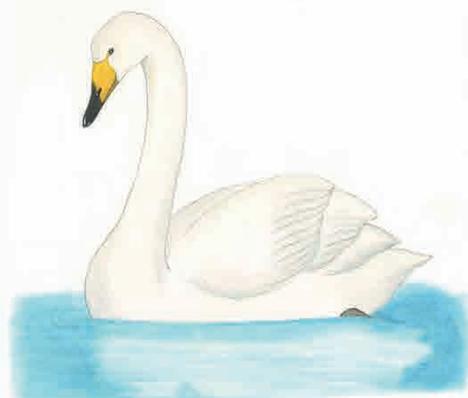
アヒル



ペンギン



ツル



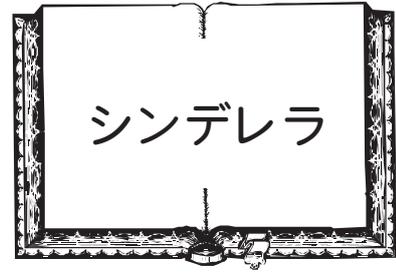
ハクチョウ

《^て手をあらおう》

^て手をあらおう ^て手をあらおう
わあーい わあーい ごはんだよ
「いただきますーす」
ダメだよ ダメだよ その^{まえ}前に
ガラガラ ガラガラ うがいをしよう
ゴシゴシ ゴシゴシ ^て手をあらおう
バイ^{きん}菌 バイ^{きん}菌 さようなら～

それでは みなさん ごいっしょに
「いただきますーす」
^お終わった^ら言^いおうね
「ごちそうさま」





「シンデレラ」は、かわいそうな女の子が最後は王子様と結婚するお話です。

お話を聞いた後で、質問にこたえてみましょう。

- 1 どうして、シンデレラと呼ばれるようになったのですか。
- 2 なにが馬車になったのですか。
- 3 御者に変身したのは何ですか。
- 4 シンデレラが落としてきたものは何ですか。
- 5 王子様は、どういうおふれを出しましたか。



静夜思
せいやし

床前月光を看る
 しょうぜん げつこう を みる
 疑ふらくは是れ地上の霜かと
 うたがう さんげつ のぞ ちじょうのしもかと
 頭を挙げて
 こうべ あ げて
 頭を低れて
 こうべ た れて
 山月を望み
 さんげつ を ぞみ
 故郷を思ふ
 こきょう を おもふ

李白
り はく



音おとに聞きく

たかしの浜はまのあだ波なみは

かけじや袖そでの濡ぬれもこそすれ

(祐子内親王家紀伊)

吹ふくからに

秋あきの草木くさきのしをおるれば

むべ山風やまかせをあらしといふらむ

(文屋康秀)

風かぜそよぐ

ならの小川おがわの夕暮ゆうぐれは

みそぎぞ夏なつのしるしなりける

(従二位家隆)

さびしさに

宿やどを立たち出いでてながむれば

いづこも同じ秋あきの夕暮ゆうぐれ

(良暹法師)



祐子内親王家紀伊